

# 令和5年第4回定例会

11月30日～12月21日

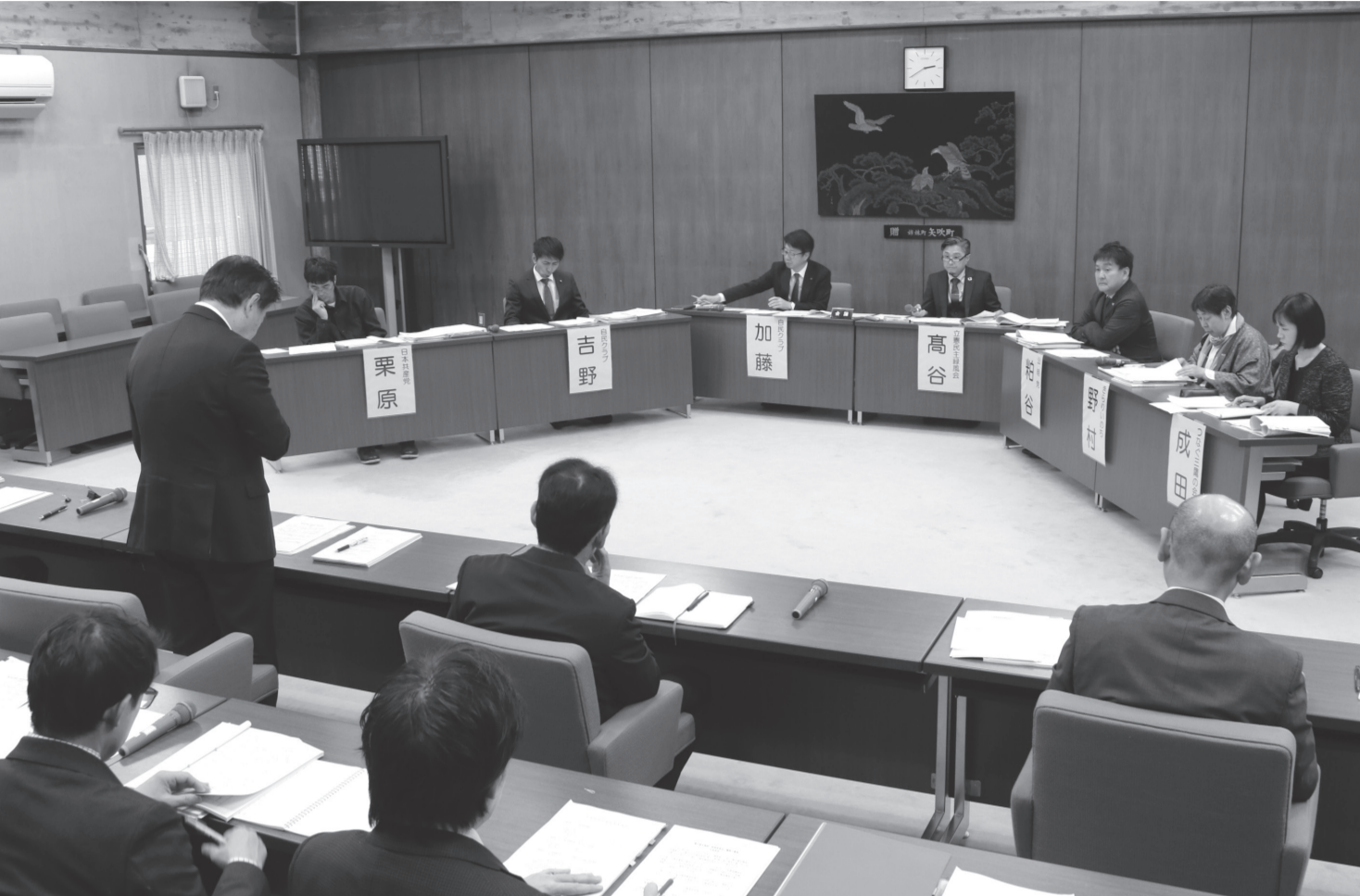
	審議 件数	可決・ 採択	否決・ 不採択	継 続
市長 提出議案	27	26	0	1
議員 提出議案	10	7	3	0
陳 情	2	0	2	0

# みたか 議会だより

第334号

令和6年(2024年)1月28日

発行・三鷹市議会 ☎0422(44)0249 〒181-8555 三鷹市野崎一丁目1番1号  
三鷹市議会ホームページ <https://www.gikai.city.mitaka.tokyo.jp/>



「三鷹市基本構想」審査の様子

## 「三鷹市基本構想」は 総務委員会で継続審査を決定

三鷹市議会は、令和5年第4回定例会を11月30日から12月21日までの22日間の会期で開催しました。

定例会初日(11月30日)の冒頭に、「三鷹市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」など市長提出議案4件が提案され、即日、可決しました。引き続き、初日、2日目、3日目の本会議(11月30日、12月1日、4日)では、24人の議員が市政に関する一般質問を行いました(3～6面)「一般質問の要旨」そして、本会議3日目の一般質問終了後、市長から、「三鷹市基本構想」など22件の議案について提案理由の説明が行われました。

4日目の本会議(12月7日)では、「三鷹市市税条例の一部を改正する条例」などの市長提出議案4件を可決、18件の議案及び1件の陳情を所管の委員会に付託しました。

5日目の本会議(12月21日)では、委員会の審査報告の後、「令和5年度三鷹市一般会計補正予算(第6号)」などの市長提出議案17件を可決、1件を継続審査、陳情2件を不採択としました。その後、市長提出の追加議案1件を可決するとともに、議員提出議案(意見書・決議)について採決を行い、7件を可決、3件を否決して、第4回定例会を閉会しました。

### 新年を迎えて

#### 三鷹市議会

新年を迎え、市民の皆様のご健康とご多幸を祈念いたしますとともに、市議会への日頃のご支援とご協力に厚くお礼申し上げます。

今年、年明けから大きな災害が発生しました。能登半島地震で亡くなられた方々及び被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。災害への日頃からの備えは

もとより、防災・減災のまちづくりと、災害時に共に助け合えるコミュニティづくりの重要性を改めて痛感したところです。

さて、昨年、未来の三鷹のまちづくりを市民の思いやアイデアを反映させるために、まちの声を聴き地域の課題の解決策を考える活動を続けていた「市民参加

#### 本号の主な内容

- 2面 ◇可決した議案
- 3～5面 ◇一般質問
- 6面 ◇一般質問 ◇委員会の活動
- 7面 ◇常任委員会管外視察
- 8面 ◇議員研修 ◇第4回定例会審議結果

#### 議 会 日 誌

令和5年10月～12月

10月	2日 文教委員会管外視察
	5日 総務委員会管外視察
	16日 厚生委員会管外視察(～17日)
	17日 まちづくり環境委員会管外視察(～18日)
	27日 調布飛行場安全利用及び国立天文台周辺地域まちづくり特別委員会
11月	6日 厚生委員会
	7日 議員研修
	10日 総務委員会、まちづくり環境委員会、文教委員会
	14日 議会運営委員会、各派代表者会議
	27日 議会運営委員会、各派代表者会議
12月	30日 本会議、議会運営委員会
	1日 本会議
	4日 本会議
	6日 議会運営委員会、各派代表者会議
	7日 本会議
	8日 総務委員会
	11日 総務委員会、厚生委員会
	12日 まちづくり環境委員会
	13日 文教委員会
	14日 東京外郭環状道路調査対策特別委員会、調布飛行場安全利用及び国立天文台周辺地域まちづくり特別委員会
	15日 三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会
	18日 議会運営委員会、各派代表者会議
	21日 本会議、総務委員会、文教委員会、厚生委員会、まちづくり環境委員会、議会運営委員会、各派代表者会議

でまちづくり協議会」(マ)や、国立天文台周辺地域の「マ」から政策提案が提出されました。今年、このまちづくりなどの取り組みも本格化します。

新たな協働のまちづくり元年となる令和6年、市議会は市民の皆様と力を合わせ、「ずっと住み続けたい三鷹市」の実現を目指して全力で取り組んでまいります。皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

# 第4回定例会 可決した議案

## 市長提出議案

### 条例

◆三鷹市組織条例の一部を改正する条例

企画部、子ども政策部、都市整備部及び都市再生部の分掌事務を改めるものです。

◆三鷹市印鑑条例等の一部を改正する条例

多機能端末機による印鑑登録証明書の申請について、移動端末設備利用者証明用電子証明書が記録された移動端末設備を使用できることとしたほか、規定を整備するものです。

◆三鷹市市税条例の一部を改正する条例

都市計画税の税率の特例について、令和6年度分については、引き続き10分の0・25とするものです。

◆三鷹市手数料条例の一部を改正する条例

地方自治法第200条の2に規定する認可地縁団体に係る証明書の交付及び戸籍法の一部改正に伴う本籍地以外での戸籍謄本の交付等に係る手数料を追加するほか、規定を整備するものです。

◆三鷹市立児童遊園条例の一部を改正する条例

牟礼ひよどり児童遊園を廃止するものです。

◆三鷹市国民健康保険条例

の一部を改正する条例

出産する予定の被保険者又は出産した被保険者の国民健康保険税(所得割額及び被保険者均等割額)を出産予定月の前月(多胎妊娠の場合には、3月前)から出産予定月の翌々月までの期間において減額するものです。

◆三鷹市空き家等対策協議会設置条例の一部を改正する条例

空き家等対策の推進に関する特別措置法の一部改正に伴い、引用する条番号を改めるものです。

◆三鷹市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

給料表の全級全号給を改めるとともに、初任給及び勤勉手当の支給率を引き上げるものです。

◆三鷹市一般職の任期付職員採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例

給料表の全号給を改めるとともに、期末手当の支給率を引き上げるものです。

◆三鷹市常勤の特別職職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例

◆三鷹市議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償条例の一部を改正する条例

期末手当の支給率を引き上げるものです。

◆令和5年度三鷹市一般会計補正予算(第6号)

歳入歳出予算の総額に、それぞれ4億9千622万円を追加し、総額を85億6千49万4千円とするものと、繰越明許費の設定、債務負担行為及び地方債の補正を行うものです。

◆令和5年度三鷹市一般会計補正予算(第7号)

歳入歳出予算の総額に、それぞれ13億76万4千円を追加し、総額を88億6千52万8千円とするものと、繰越明許費の補正を行うものです。

◆令和5年度三鷹市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額に、それぞれ8千588万2千円を追加し、総額を18億8千31万8千円とするものです。

◆令和5年度三鷹市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額に、それぞれ2億7千52万5千円を追加し、総額を15億9万5千円とするものです。

## 契約

◆「三鷹都市計画道路3・4・7号(連雀通り)電線共同溝整備及び街路築造工事請負契約の締結について」に係る契約の金額の変更に

契約の金額を既定額1億6千478万円に3千566万5千300円を追加し、2億44万5千300円とするものです。

## 補正予算



三鷹都市計画道路3・4・7号(連雀通り)の工事の様子

## 指定管理者の指定

◆三鷹市山本有三記念館等の指定管理者の指定について

指定管理者に、公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団を指定するものです。

◆三鷹国際交流センター及び三鷹市女性交流室の指定管理者の指定について

指定管理者に、公益財団法人三鷹国際交流協会を指定するものです。

◆三鷹市高齢者センターけやき苑の指定管理者の指定について

指定管理者に、社会福祉法人東京弘済園を指定するものです。

◆三鷹市牟礼老人保健施設三鷹寮の指定管理者の指定について

指定管理者に、社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団を指定するものです。

◆三鷹市一小学童保育所A等の指定管理者の指定について

指定管理者に、株式会社日本保育サービスを指定する

るものです。

◆三鷹市二小学童保育所A等の指定管理者の指定について

指定管理者に、社会福祉法人三鷹市社会福祉協議会を指定するものです。

◆三鷹市農業公園の指定管理者の指定について

指定管理者に、東京むさし農業協同組合を指定するものです。

◆三鷹市下連雀市民住宅の指定管理者の指定について

指定管理者に、株式会社まちづくり三鷹を指定するものです。

## その他

◆東京都公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び東京都公平委員会共同設置規約の変更について

東京都公平委員会を共同設置する地方公共団体に東京たま広域資源循環組合を加えるものです。

## 議員提出議案

◆医療・介護・障がい福祉分野における処遇改善等を求める意見書

本市議会は、政府に対し、次のとおり、介護職員等の賃金水準を確保するための制度改革と同時に、職員の

人権を尊重し生活を保障する取組を迅速に推進することを強く求める。(1)医療・介護・障がい福祉分野の賃上げについて、経済対策での処遇改善支援事業を早期

に実行すること。その上で、2024年度の同時改定において物価高騰、賃金上昇等を踏まえ処遇改善等を行うこと。(2)新型コロナウイルス感染症による緊急時のサービスマン提供に必要な介護人材確保のため、手当の支給など、地域医療介護総合確保基金における新型コロナウイルス感染症流行下における介護サービスマン事業所等のサービスマン提供体制確保事業の活用を推進すること。(3)介護や障がい福祉を支える職員は、専門職として位置づけられており、高齢化社会を支える必要不可欠な人材であることから、公営住宅の空家の地域対応活用を促進すること。

◆認知症との共生社会の実現を求める意見書

本市議会は、政府に対し、認知症との共生社会の実現に必要な予算措置も含め、行政の体制を一層強化させ、一刻も早い認知症との共生社会を各地域で実現することを強く求める。(1)認知症基本法の円滑な施行に総力を地方自治体への支援の強化(2)地方自治体の組織体制の強化(3)認知症の人の働きたいというニーズをかなえる労働環境の整備(4)認知症の方を抱える「御家族」への支援体制の拡充(5)身寄りのない方にも柔軟に寄り添い支える社会の構築(6)認知症に関する基本事項を繰り返し国民が学べる環境の整備

◆建設アスベスト被害者の救済とアスベスト対策の拡充を求める意見書

本市議会は、国会及び政府に対し、次のとおり対策を求める。(1)アスベストによる健康被害者の治療や進行抑制に効果のある治療法の研究開発を促進し、そのための安定的な予算を確保すること。(2)建設アスベスト給付金法附則第2条に基づき、アスベスト建材製造企業による補償も含め、被害者の救済制度の充実を図ること。(3)アスベストに関する被害者の治療を最優先し、隙間のない救済を図るため、被害者の実態を把握し、適切に給付金制度の見直しを図ること。(4)大気汚染防止法による建物解体などにおける飛散防止対策について、地方公共団体が監視体制及び適正処理等の指導体制を強化するための財政支援を行うこと。(5)住宅・建築物安全ストック形成事業(住宅・建築物アスベスト改修事業)について、レベル1建材のみならず、レベル2、レベル3建材も対象とするなど、建築物の所有者等に対する調査、除去費用の補助制度を拡充すること。(6)アスベスト被害を国全体の課題と捉え、国民や事業者に対し、アスベストによる健康被害、アスベスト関連法の改正の周知徹底を図ることに加え、飛散防止対策の実施状況調査を強化すること。

◆三鷹都市計画道路3・4・7号線(連雀通り)延長70メートルの整備事業促進を求める意見書

本市議会は、東京都に対し、「安全で安心な歩行空間の創出」「商店街の活性化」に資する買物空間の創出の実現のため、早急に用地取得を進めるなど、三鷹都市

計画道路3・4・7号線(連雀通り)延長70メートルの整備事業促進を求める。

◆米軍横田基地CV22オスプレイの墜落・死亡事故を受け、事故原因の究明と再発防止を求める意見書

本市議会は、度重なる事故の発生に対して厳重に抗議するとともに、国会及び政府に対し、次の事項を強く要請する。(1)当該事故の経緯を明らかにすることともに、原因究明を行い再発防止を米軍に要請すること。(2)以上に関する情報を自治体に速やかに提供するとともに、オスプレイに対する基地周辺住民の不安に対し、国の責任において丁寧な説明を行うこと。

◆学校の断熱改修を早急に求めることを求める意見書

本市議会は、国会及び政府に対し、子どもたちの健康を守り、快適性や学習環境を向上させ、そして地球温暖化対策にも大きく貢献する学校断熱改修のために、使い勝手の良い補助金を設置、拡充し、早急に全国の小中学校の全ての教室の断熱を進めることを求める。

◆イスラエル・パレスチナ戦争の暴力行為を非難し、即時停戦を求める決議

本市議会は次の事項を強く求めるものである。(1)全ての当事者が国際法を遵守すること。(2)一刻も早く停戦すること。(3)ガザ地区における人道危機を改善するため、水、食料、燃料、医薬品等の人道支援物資を供給すること。

# 一般質問

11月30日、12月1日、4日の本会議で、24人の議員が市政全般について一般質問を行いました。要旨は次のとおりです。また、各議員タイトル欄のQRコードから録画中継をご覧いただけます。



立憲民主緑風会  
谷口 敏也 議員



## 子どもの意見を市の施策に反映せよ

**答** 意見表明の機会を更に確保し、反映できる仕組みづくりを検討する

**議員** 子どもの意見表明機会の確保、意見の尊重等を基本理念とすることも基本法が令和5年4月に施行された。年齢や発達に応じた子どもの意見を積極的に聞き、適切に施策に反映させる体制を早期に構築すべきと考える。所見を伺う。

**市長** 法の趣旨を踏まえ、意見表明機会の確保と施策反映の仕組みを検討する。  
**議員** 「子ども計画」の策定が市町村の努力義務とされた。同計画を本市でも策定すべきだ。所見を伺う。

**市長** 本市の子どもの施策の総合計画として策定することを検討している。



市制施行50周年記念事業として開催された子ども議会

**議員** 本市で実施した「子ども議会」は、市制施行記念イベントとして1回開催されたのみだ。他自治体の例を参考に、毎年開催すべきと考える。所見を伺う。  
**市長** 代表者が子どもの意見をまとめて参加するなど、模擬議会としての制度について議論が必要だ。  
**議員** 学校3部制の所管は教育委員会と子ども政策部にまたがる。スムーズな事業展開のために、横断組織の設置や予算の統合も必要ではないか。



立憲民主緑風会  
おばた和仁 議員



## まちづくりの議論のために予算を示せ

**答** やり方によって予算は変わるため、まずは市民の意見を聞いていく

**議員** 井の頭地区の小型EV車両の実証運行は赤字が続いている状況だ。令和6年5月からのAIデマンド交通への変更を鑑み、週の運行日数を減らすなど、経費削減を検討できないか。  
**市長** 事業者との契約変更に関わることであり、それも踏まえて考えたい。  
**議員** 国立天文台周辺のまちづくりは方向性がまとまら、一定程度の予算を提示できないではないか。市民からも費用対効果で納得できれば理解がもたれる。市民との議論の基盤とするためにも早期に示すべきだ。

**市長** まずは市民の意見を聞き何を移転するかなど決まってから示す考えだが、ご指摘の点は検討する。  
**議員** 羽沢小で行われた説明会に市長は出席しなかった。市民と対話し協力を得たい。



日本共産党  
紫野あすか 議員



## 物価高から暮らしを守る支援を早急に

**答** 東京都の物価高騰対策を踏まえ、市として必要な支援内容を検討する

**議員** 国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の推奨事業メニューに、学校給食費の支援が明示されている。この財源を生かして学校給食の無償化を検討できないか。  
**議員** 国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の推奨事業メニューに、学校給食費の支援が明示されている。この財源を生かして学校給食の無償化を検討できないか。

算化に向けた検討を求めている。市民に少しでも早く支援が届くよう早急に検討し、年内に補正予算を組んでもらいたい。  
**第二副市長** 今後、都が示す方針を見極め、市として何をすべきか考えたい。

**議員** 全ての市民に最も効果的な支援策は消費税の減税だ。消費税の二重取りと  
**議員** 前者は適正な課税を確保するもの、後者は社会保障の重要な財源であり、要望は困難だ。



日本共産党  
前田 まい 議員

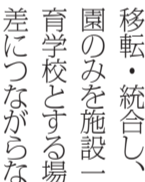


## 学校統合を軸とした構想の見直しを

**答** 地域課題の解決に向け、市民意見を聞きながらまちづくりに取り組む

**議員** 教員の働き方改革の観点からも小・中一貫教育の在り方を検討すべきだ。小・中学校の相互乗り入れ授業に係る教員の負担について所見を伺う。  
**教育部調整担当部長** 教員の学校の移動時間を考慮した時間割としている。乗り入れ授業は中一ギャップの緩和などに有効であり、施設分離型小・中一貫教育の重要な取り組みだ。

**議員** 羽沢小と大沢台小を移転・統合し、おおさわ学園のみを施設一体型義務教育学校とする場合、教育格差につながらないか。  
**議員** 浸水予想区域にある羽沢小が常に危険な状況にあるわけではない。地域の核である学校がなくなる弊害を真剣に考え、移転構想を見直すべきだ。



日本共産党  
栗原けんじ 議員



## サイクルアンドバスライドの拡充を

**答** 仙川平和公園付近は適地であるため、土地利用の制約はあるが検討したい

**議員** 外環道工事による北野地域の分断を解消し、市民がスポーツできる場所を上部空間の活用が必要だ。

今後の見直しを伺う。  
**第三副市長** これまでも北野まつり等の単発的な一時利用はあった。今後は更に期間を長く確保できる暫定利用を要望していく。

**議員** 駐輪場へ自転車置き場を置きバスに乗り換えることができるサイクルアンドバスライド用の駐輪場を仙川平和公園付近に整備してほしいとの市民からの要望がある。検討状況を伺う。  
**市長** 当該公園は都市公園法等で公園用途以外の使用が禁止されているが、駅への自転車の集中抑制や公共交通機関の利用促進の効果が期待できるため、諦めず検討したい。



市内には4カ所のサイクルアンドバスライド駐輪場がある



日本共産党  
大城 美幸 議員



## 認知症の人の声を生かした計画策定を

**答** 当事者や家族に計画策定段階で参加してもらうことを検討している

**議員** 認知症基本法に基づく施策の推進計画策定には実態把握が不可欠だが、現行の「もの忘れ相談シート」では回答に抵抗がある人もいる。75歳以上の全市民を対象として、心身の機能だけでなく地域や医療とのつながりも把握できるようにチェックシートを居住確認も兼ねて導入できないか。  
**健康福祉部調整担当部長** 他市の先進的取り組みも参考に検討したい。  
**議員** 認知症が疑われる人への積極的な働きかけが必要だ。早期発見のための検査を気軽に受けられるよう

1回目の検査を無料にしてはどうか。  
**健康福祉部調整担当部長** 現時点では、認知症初期集中支援チームで対応していると考えた。検査費用の無料化については認知症施策全体の中で検討したい。  
**議員** 認知症の人は介護されるだけの対象ではなく社会の一員だ。当事者がやりたいことを実現できるように、計画策定には当事者や家族の参加を求めたい。  
**健康福祉部調整担当部長** 当事者や家族の参加を想定しており、具体的な方法は今後検討していく。



きらりのちをめぐす  
市民派・無所属・れいわ  
野村 羊子 議員



### 子どもたちの健康を守る施設断熱改修を

**答** 大規模改修の際に施設の特性などを踏まえ可能な限り改修に努める

**議員** 学校行事は子どもの成長に欠かせない経験となるものだ。コロナ禍で縮減したままの学校があるが、できる限りの復活させることが望ましい。所見を伺う。

**教育長** コロナ禍前に戻すとともに、コロナ禍の経験と工夫も生かし、目的を押しこみ、かつ子どもの自主的で実践的な活動としたい。

**議員** 夏季、冬季の学校施設は空調機をフル稼働しても快適な室温の維持が難しい。子どもたちの健康と快適性向上とともに温室効果ガス削減のためにも、学校や保育園、学童保育所等施設の最上階だけでも早急に

断熱改修すべきだ。  
**市長** 既存施設の改修は、施設を閉鎖しての工事が困難であるため、大規模改修等の際に可能な限りの断熱改修に努めていきたい。



きらりのちをめぐす  
市民派・無所属・れいわ  
石井れいこ 議員



### 誰も排除しないインクルーシブ教育を

**答** 人間関係づくりを大切にしながらチーム学校として取り組んでいく

**議員** 増え続ける「不登校」の理由は家庭だけにあるのではない。悩む親子のために学校がいつでも相談を受けられる体制や困ったことを言いやすい環境を整え、クラスの子どもも自分事として考えるようになれば排除や差別がなくなっていくと考える。所見を伺う。

**教育部長** ご意見についてご感想するところだ。担任に気軽に話しかけられる人間関係づくりをはじめ、チーム学校として取り組む。

**議員** 高齢者や障がい者、子育て世帯など支援を必要とする人が交流できるコミュニティの場をつくるべきだ。月一回、小学校の空き教室を利用して昼食をふるまう多世代食堂を開催することを提案する。

**健康福祉部長** 一部の子ども食堂などでは大人も安価で利用できると思う。これらの成果を踏まえながら必要な支援を検討していく。

らる成果を踏まえながら必要な支援を検討していく。



きらりのちをめぐす  
市民派・無所属・れいわ  
伊沢けい子 議員



### 井口グラウンドに病院を誘致するな

**答** 病院設置と新たなグラウンド整備で防災・減災のまちづくりを推進する

**議員** 井口特設グラウンドへの病院誘致の事業者選定に当たって外部の有識者を中心とした選定委員会を設置しているが、透明性確保の観点から委員氏名を公表すべきではないか。

**市長** 委員への働きかけなどを防ぎ、公正、適正に選定するため、事業者選定後に公開する予定だ。

**議員** 誘致に当たり定期借地権で土地を貸し出すとのことだが、一事業者だけが公の土地を安く借りられることは不公平ではないか。



自民クラブ  
太田みつこ 議員



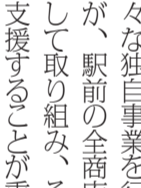
### 三鷹駅前再開発を着実に進めよ

**答** 中央通り東地区再開発を契機とし魅力あふれるまちづくりを進める

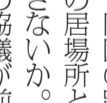
**議員** 三鷹駅前地区のまちづくりを減速することなく進めてほしい。その中心となる三鷹駅南口中央通り東地区において、複数の地区に分けて段階的に整備を進めるメリットを伺う。

**市長** 再開発の始まりの号砲を鳴らすとともに、整備期間中のまちの機能維持や工事車両による地域交通への影響の抑制、UR賃貸住宅の先行整備による地権者の仮移転先の確保など、

様々な効果が期待できる。



自民クラブ  
吉田まさとし 議員



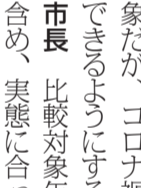
### 中長期的な展望に立った事業者支援を

**答** 刻々と変化する経済情勢を注視し業種特有の状況等も勘案し対応する

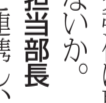
**議員** コロナの影響や物価高騰などが市内事業者の安定経営を妨げる状況が続いており、継続的な支援制度の構築が必要だ。今後の事業者支援について伺う。

**市長** 業種特有の状況等も勘案しつつ、商店会支援の拡大や起業・創業環境の充実も検討したい。

**議員** 本市の不況対策緊急資金融資あっせん制度の売上高比較は1〜3年前が対象だが、コロナ禍前と比較できるようにするべきだ。



自民クラブ  
吉野けんさく 議員



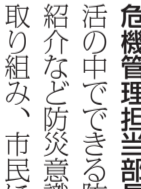
### みんなの防災と連携し共助を推進せよ

**答** 市とNPOが相互に協力することで地域防災力の強化に取り組んでいく

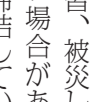
**議員** 大規模災害時には行政自身が被災し機能がまひ

や自然が多く、地域のシンボルとして長年市民に親しまれた同園は、本市が駅前まちづくりのコンセプトに掲げる「百年の森」構想や「子どもの森」基本プランとの親和性も高い。同園の跡地を子どもたちの居場所として有効活用できないか。

することがあるため、地域での自助・共助の取り組みが不可欠となる。NPO法人Mitakaみんなの防災の取り組みの成果について伺う。



自民クラブ  
池田 有也 議員



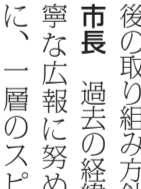
### 井口グラウンド利活用の早期実現を

**答** 市民の期待に応えるため、より一層のスピード感をもって取り組みたい

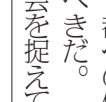
**議員** 井口特設グラウンドの土地の利活用について地元2つの町会から地域医療拠点となる病院の誘致と芝生化されたグラウンドの整備の早期実現を求める要望書が提出されている。今後の取り組み方針を伺う。

**市長** 過去の経緯を含め丁寧な広報に努めることも一層のスピード感をもち取り組みたい。

**議員** 新グラウンドは災害時の一時避難場所となり、地域防災力の飛躍的向上も期待できる。防災都市づくりの点からの所見を伺う。



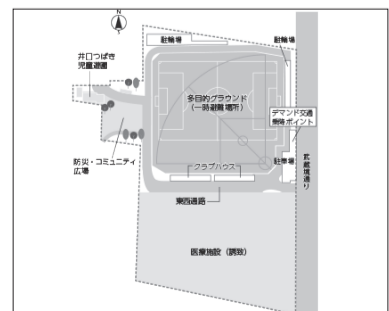
自民クラブ  
池田 有也 議員



**市長** 公共的な医療サービスとともに安全安心を提供し、これまでグラウンドと無縁だった人たちにも満足してもらえると考える。

**議員** 隣近所が皆、被災し共助ができない場合がある。防災協定を締結している姉妹都市など遠方の自治体との共助も強化する必要がある。所見を伺う。

**危機管理担当部長** 日常生活の中でできる防災対策の紹介など防災意識の啓発に取り組み、市民に防災に取り組むきっかけや更なる防災対策の機会を提供した。



井口特設グラウンド土地利用のイメージ図

要望してきたが、引き続き 備を強く要望していく。連雀通りの拡幅をはじめ、〈その他の質問〉三鷹駅前都市計画道路事業の早期整備の分煙環境の整備について



自民クラブ 加藤こうじ 議員



高齢者が三鷹に住み続けられる施策を

福祉住宅の在り方を見直すなど 裾野の広い住宅施策を検討する

議員 今後、我が国は高齢者人口がピークに達する一方、現役人口が急減する2040年問題を迎える。本市における少子高齢化の見通しと市民生活への影響について、所見を伺う。

市長 人口減少の加速化や地域経済の停滞などが危惧される一方、ハイテク化や福祉国家化の加速により、新しい経済成長が生まれる可能性も考えられる。

議員 今後、高齢者に地域で活躍いただく第一歩として、安心して集える居場所づくりが必要だ。市内の空き家や空き店舗を高齢者や地域の人が集うサロンやカ



公明党 佐々木かずよ 議員



高額な医療用ウィッグ等の購入支援を

助成制度の導入を検討し、がんとの共生社会の実現を目指したい

議員 HPVワクチンは、子宮頸がん、肛門がんをはじめ多くの病気を予防できる。接種の積極的勧奨を中断した平成9〜18年度生まれの女性の無料接種は令和6年度末までとなるが、その旨の周知が必要だ。

議員 HPVは男女間で感染を繰り返してしまふ。約5万円の自己負担となる男性のHPVワクチン接種について、都は来年度から単独補助事業とする方針だ。本市も助成してはどうか。

第二副市長 ワクチン接種の助成は法定接種を基本としつつ都の動向も踏まえ対応

応してきた。男性のHPVワクチン助成については、ワクチン接種全体の状況を見据えつつ、市の負担割合等を見極め検討したい。議員 仕事をしながら通院治療をするがん患者が増え、男性より女性患者が多



公明党 粕谷 稔 議員

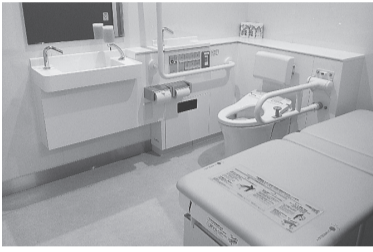


熱中症予防の取り組みを強化せよ

公共施設で暑熱避難できることを周知し、必要に応じ改修に取り組む

議員 医療的ケアが必要な児童の保護者から、本人の成長に伴い多目的トイレのおむつ替えベッドでは対応が困難になるとの切実な声がある。公衆トイレはもちろん学校にも大人用のユニバーサルベッド機能のあるトイレが必要と考える。設置に係る検討状況を伺う。

議員 暑さを感じにくいと言われ、熱中症の危険性が高い高齢者への支援は喫緊の課題だ。今後の対応について所見を伺う。



大人用ユニバーサルベッドを備えたトイレ



公明党 赤松 大一 議員



ごみ収集袋を兼ねたレジ袋の導入を

十分検討に値するアイデアだ 先行市の取り組みを調査検討したい

議員 ペットボトルの資源 循環促進に向けて、市と飲

料業界が連携し、ごみなどの混入削減効果の高いリサイクルボックスの普及に取り組むべきではないか。

生活環境部長 事業者が対応すべきものと考えているが、情報を収集し研究したい。

議員 食品ロス削減のため店舗で売れ残った食品と消費者をネット上でマッチングさせるフードシェアリングの展開に向けた支援が有効だ。所見を伺う。

生活環境部長 既存の様々なアプリについて広報に取り組みとともに、導入自治体の調査研究を進める。

議員 公共の冷蔵庫に食料品を寄付し、必要な人が時間や人目を気にせず受け取れるコミュニティフリッジが導入自治体で好評だ。設



公明党 大倉あき子 議員



高齢者の見守りにデジタル活用を

地域の見守りネットワークと併せて デジタル技術の活用を検討していく

議員 国は、住宅確保要配慮者が民間賃貸住宅に円滑に入居できるよう、自治体の住宅及び福祉部局、不動産関係団体等の連携による居住支援協議会の設立を促している。高齢者の居住支援においては、見守りなど継続的な生活支援も課題となる。市の所見を伺う。

議員 死後に本人の意思を実現するため、エンディングノートの活用方法の周知や終活相談窓口の設置、緊急連絡先の生前登録など、終活支援の拡充も重要だ。

健康福祉部調整担当部長 エンディングノートの普及啓発に努め、関係団体と連携しながら、個々の心配事に対応できる支援体制の構築を図っていきたい。

議員 高齢者の孤独死を防止 尊厳を守る多層的な取り組みについて所見を伺う。



つなぐ三鷹の会 成田ちひろ 議員



小学生も病児保育の対象とする検討を

委託施設で乳幼児と小学生を同時に受ける場合の課題を含め検討する

議員 本市の病児保育の対象は小学校就学前までだ。感染症の流行による学級閉鎖などで小学生の利用ニーズもあるのではないかと。議員 中学校の内申点について、主体的に学習に取り組む態度などの評価基準がよく分からないとの声を聞く。誤解や不信感を払拭するため内申点の付け方を十分説明する必要がある。

議員 病児保育を希望しても利用できない場合がある。ベビーシッター事業者による訪問型サービスの導入は検討できないのか。

子ども政策部長 訪問家庭日本維新の会 中泉きよし 議員



日本維新の会 中泉きよし 議員



羽沢地区の将来を市長の言葉で語れ

小学校跡地に商業施設を誘致し コミュニティ施設も確保したい

議員 なぜ国立天文台周辺地区まちづくり推進本部長が教育長なのか。羽沢小移転や義務教育学校設置はその一部であり、まちづくりを俯瞰する当該本部長は市長か副市長であるべきだ。

議員 重点事業が駅前再開発と二手に分かれ展開することから教育も絡む本件は教育長を本部長とした。

議員 義務教育学校の導入は突然示された。市議会文教委員会を経ずに進めるなど拙速に過ぎる。複眼的・段階的に検討すべきだ。



常任委員会 管外視察

三鷹市議会では、全国の自治体で実施されている特色ある施策や先進事例を視察し、今後のまちづくり等の参考とするため、各常任委員会で管外視察を行っています。視察の成果は、今後の委員会活動はもとより、市行政に反映させていきます。なお、管外視察結果報告書の詳細な内容については、市議会ホームページ「委員会の結果」ページ下部の「常任委員会管外視察結果」からご覧になれます。

《常任委員会管外視察》

Table with 4 columns: 委員会, 日程, 視察先, 視察事項. Rows include 総務委員会 (10月5日, 木更津市), 文教委員会 (10月2日, 豊橋市), 厚生委員会 (10月16日~17日, 明石市, 生駒市), まちづくり環境委員会 (10月17日~18日, 新潟市, 熊谷市).

総務委員会

木更津市(千葉県)
電子地域通貨「アクアコイン」の取組



電子地域通貨「アクアコイン」の取組の視察(木更津市)

域のにぎわいを創出することを目的として、令和4年12月から試行運用として「三鷹市地域ポイント事業」を開始し、令和6年度からの本格運用を目指しています。令和6年度からは、利用者が現金でチャージする電子マネーである「地域マネー」の導入とともに、ポイント決済できる市内店舗の拡充も予定しています。そこで、その取り組みの参考とするため、先進事例である木更津市を視察しました。木更津市においては、今後の総人口の減少やさらなる少子高齢化が見込まれるとともに、地域自治の基本である自治会の加入率が徐々に減少しています。そのような中、将来にわたって持続可能な地域をつくるため、職員によるプロジェクトチームである「14万市民がつながるきさらびデジタル2020チーム」において、3つのテーマとして、①電子地域通貨を活用し、市内の経済循環を高めること、②スマートフォンを活用した情報インフラを整備すること(市政情報等を集約(情報の発信と収集)する市独自のアプリの開発)、③ICTを活用し、庁内事務の迅速化・効率化を推進することについて検討し、「ICTの推進に関する報告書」を取りまとめました。これを受けて、平成30年3月に「地域ICT推進プラン」が策定され、電子地域通貨「アクアコイン」が市の施策に位置づけられています。

文教委員会

豊橋市(愛知県)

豊橋市まちなか図書館

本市では、「三鷹市立図書館の基本的運営方針」において、目指す図書館像に「人と本と情報がつながり、市民に役立つ身近な図書館」を掲げ、地域の情報拠点及び全ての市民の豊かな読書活動の拠点としての図書館活動を推進するとともに、市民に寄り添う図書館活動により、人と人が交流するまちづくりを目指しています。そこで、「知と交流の創造拠点」としての図書館の在り方の参考とするため、先進事例である豊橋市を視察しました。豊橋市まちなか図書館は令和3年11月、

豊橋駅東口地域に建設された再開発ビル内に開館しました。同図書館では、図書館を市民に身近なものとするため、館内にBGMを流し、カフェを併設しているほか、会話や飲食を楽しむながら誰でも気軽に利用できる空間づくりを行っています。また、利用者の固定化や年齢層の偏り、現役世代や若年利用者の利用低迷といった課題に対応し、新たな利用者層の発掘を目指すため、図書資料の配架は、従来の図書館で使用されてきたNDC(日本十進分類法)の分類基準(総記、哲学、歴史、社会科学、自然科学、技術、産業、芸術、言語、文学)に分類する方法にとらわれず、独自のテーマ配架(各ゾーン・スペース)



豊橋市まちなか図書館の視察(豊橋市)

厚生委員会

明石市(兵庫県)

あかしこども広場



あかしこども広場の視察(明石市)

その取り組みの参考とするため、先進事例である明石市を視察しました。明石市では、明石駅前の複合ビル「パピオあかし」の中に、幅広い年齢の子育てをサポートするため、あかしこども広場を整備しています。
◇認知症あんしんプロジェクト
本市では、認知症の高齢者等が安心して暮らせるまちづくりを進めるとともに、「認知症にやさしいまち三鷹」の実現を目指す条例の制定を検討しています。そこで、今後の認知症施策の参考とするため、先進事例である明石市を視察しました。明石市では、認知症診断費用の助成や認知症と診断された人に給付金の支給を行うとともに、当該のバス路線を効率的に再編・集約することで、全市民のバス路線再編を図る「新バスシステム」を平成27年から開始しており、バス利用者数の増加や交通の円滑化と環境負荷の低減につなげています。
◇ゾーン30プラスの整備
本市では、快適な歩行空間の整備やバリアフリー化を推進するとともに、交通量の増加や生活道路への車両の流入などにより道路環境の変化があった地区において、歩行者等の通行の安全性や快適性の確保のため、緊急安全対策に取り組んでいます。そこで、生活道路における安全対策の参考とするため、先進事例である熊谷市を視察しまし

まちづくり環境委員会

新潟市(新潟県)

BRTの導入と新バスシステム

本市では、満足度と質が高く、誰もが安全で安心して快適に移動できる公共交通環境の整備を目指しており、令和4年度からは市内一部地区においてAIDEM(交通や小型EVバスによる実証運行を行っています。そこで、今後の交通ネットワークの将来的な在り方の参考とするため、先進事例である新潟市を視察しました。新潟市では、将来にわたって持続する公共交通の実現を目指すため、BRTの導入と併せて乗換拠点などを整備し、まちなか



ゾーン30プラスの整備の視察(熊谷市)

令和5年度議員研修を開催しました

令和5年11月7日、一般社団法人日本経営協会の西村 健(にしむら けん)氏を講師に招き、「都市部における駅前再開発に必要なデータ分析方法と事例」というテーマで議員研修を開催しました。研修では、他市の再開発の成果を客観的なデータに

基づき評価するグループワークなどを通して、各議員が今後予定されている三鷹駅前地区における再開発事業の議論に必要な視点を学ぶことができました。市議会では、今後も各議員の政策形成能力を高めるための取り組みを進めていきます。



議員研修(市議会協議会室)

令和5年第4回定例会審議結果

A large table with columns for '議員名' (Member Name) and '議決結果' (Decision Result). It lists various council resolutions and their outcomes across different parties.

※ 会派名の略称は次のとおり

【57】 さらりいのちをめざす市民派・無所属・れいわ 【77】 都民ファーストの会 【無】 無所属

(三鷹市議会議員 条例定数28人 現員数28人)

※ 議員名の下に括弧は党派名。略称は次のとおり

(自)自由民主党 (公)公明党 (立)立憲民主党 (共)日本共産党 (都)都民ファーストの会 (れ)れいわ新選組 (維)日本維新の会 (参)参政党 (無)無所属

※ 議決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり

○ 可決 □ 否決 △ 不採択 ○ 継続審査

※ 議員氏名欄の意味はそれぞれ次のとおり

○ 賛成 × 反対 〻 討論あり 退 退席

※ 討論の様子については、市議会ホームページ(1面題字下参照)の市議会中継(録画中継)でご覧になれます。

《令和6年第1回定例会の予定》

A table showing the schedule for the 1st Ordinary Meeting of the 6th Term of the Council, with dates and topics for various sessions.

※ 上記日程は変更になる場合があります。なお、本会議の開議時間は、通常午前9時30分を予定しています。

※ 請願・陳情は、本庁舎3階の議会事務局で受け付けています。なお、提出を希望される場合は、あらかじめ会派または議員にご相談をいただきます。

「みたか議会だより」は三鷹市シルバー人材センター会員がお届けしています。 ⇨ シルバー人材センター ☎ 0422(48)6721

Vertical contact information for the council office, including phone numbers and addresses.